

不正防止の虎の巻

第5回

株式会社A・P総研 代表取締役 中野耕平 kouhei nakano

今回はゴト師の役割、そして男性従業員、女性従業員の習性について「斬 耕平が斬る！」。
前回は、代表的なバリエーションを紹介すると締め括った。
だが書き始めると、まずはゴト師のパターンや
従業員の習性を理解する必要を感じた。

今回はゴト師の役割、そして男性従業員、女性従業員の習性について「斬 耕平が斬る！」。

ゴトグループの関係図……
組織型について

多人数でやってくるが、一人ひとりの役割分担がしっかりと出てくる。

仕込み役・裏口ムやハーネス、最近ではピアノ線を差し込み、シヨートゴトを行える様にする役目。

壁役…実行犯の行動を周りの遊技客や従業員、カメラから遮る役目。上着を広げる等の様子から、通称「こうもり」と呼ばれている。

邪魔役…実行犯が「事」を行っている間、従業員が島内に

そこには会員登録しているIDまで書かれていた。だがそれもこのグループは偽造してしまつた。

「いや、ハガキのおかげで並ぶ客が少なくなり逆にあり難いよ」

と嘯いて笑っているのだから始末に負えない。彼ら曰く「オレ達程、店の為にならない



illustration : t.tsukamoto

入らないよう質問をする等して時間稼ぎをする。また、周りの客が不審に思い、事が行われている台を気にし始めるときに、コウモリ役やガンを飛ばすことで、事を見えなくする。

運転係…店に気付かれ逃亡するときの為、車に待機している。

打ち子…実行犯が「事」を終えた台に座り、玉やメダルを出す係。最近のシヨートゴトでは、仕込み役・打ち子となっているケースも多い。

監視役…名前の通り監視をし

奴はいないだろうな」とこれまた笑いながら言っているのだから、マシンガンでも持って来てぶっ放したくなるってものだ。

そんなことでしか飯を食えないのだから、今でもゴトに関わっていることだろう。なぜなら、あぶく銭を一度でも身につけた人間が、今更コン

ている。従業員やカメラ、周りの客の動向を逐一観察し、危険を感じると実行犯役に合図を送る等の監督的役割を担う。その為、多くの場合、こいつがこのグループのリーダーである。

監視役をリーダーと言ったが、あくまでもグループのリーダーであり、組織のリーダーという意味ではない。リーダーは何人もいる。つまり何班にも分かれて行動している。会社で言えば「係長」もしくは「課長」辺りか。

ビニヤガソリンスタンドの店員をやっているとは思えないからだ。

風体について…

都内等の都会になると、スエットやガラの入ったジーンズ姿のゴト師等はまずいない。もっとも目立たず安心をさせる為にサラリーマンの姿をしている事が多い。このタイプはメガネを掛け、茶髪を禁止し、髪を分け、スーツケースを持つ等徹底している。

若者の集まる渋谷等では、ジーンズ、長髪、帽子等も多い。地方になると作業員風が多くなる。緑色や紺色の作業服等を使い分けている。

ただ年配になってくると、どんな格好にしても似合わない為か開き直り、普通の格好をしたままのゴト師も多くなる。この場合、注意してさえいれば簡単に看破出来るが一番危険なタイプでもある。だが一番厄介なのはサラリーマン風で、これは見事に同化されている事が多く、肝心な「おや？」と思わず匂いが殆どしない。

女性ゴト師を見逃す事は多い。若い男性従業員では簡単

そして、それを束ねる「部長」があり、さらにそのトップに組織のリーダー、「ボス」が存在する。このピラミッド型が一般的であり、その層が何層にもなればなるほど巨大な組織と言えるだろう。

だが現在は、1つの巨大な組織に牛耳られているというマフィア的組織体系は少ない。いくつかの組織が情報を共有し合っている、というのが今の組織体系だ。

仲間内型について

仕込み役と打ち子を「実行

に騙されてしまう。今まで何度も「この台に裏口ムが仕込まれています、最近の履歴を追いかけて下さい」と発見し指示をすると、「あの女が来ている日が異常に出ている」と始まり、「え、あの女が！」まさか嘘でしょ?!」なんて声も聞こえてくる。これ程男という生き物は女性には弱いものだ。不思議に女性従業員は、

かっこいい男性を見かけても不審な行動や出方があると冷静に対処してくる。やっぱり女性の本性は、現実主義で「クール」なのかもしれない。折角なので女性従業員と男性従業員の違いを幾つか書き出してみよう。

男性従業員…

仕事はまめだし正義感も強い。機械にも強いのでおかしな（あまり見かけない）レアなゲーム性が起きている台等

「犯」と呼んでいるが、最低1人でもこの二役をこなす事は出来る。ベテランはこのパターンが多く、若造ゴト師達を壁役とする2〜3人組が多い。1人では何も出来ない「根性無し」のゴト師」と言っても良いかもしれない。しかし、あまり煽って「根性バリバリのゴト師」が増えても困るので、そっとしておくことにしよう。殆どが友人で形成している。

参考までに昔の開店グループについて…

チヨット前だが、東京周辺には大きな開店グループが存在していた。池袋に「〇〇グループ」、錦糸町に「〇ちゃんグループ」があった。今は事実上崩壊してしまっているが、全盛期はそれぞれ約500人を抱えるマンモスグループだった。彼らは開店情報を入手し、その規模によって数名から数十名を送り込む。中には双眼鏡を持って一番前に陣取り釘を確認すると、真先にその台を奪いに行く徹底振りだ。

そこで店側は、送られて来た案内のハガキを持参しないと入店出来ない方法をとった。

には敏感に反応をする。

だが、上の顔をうかがって行動する事が多く、自ら積極的に考えて行動する事が少なく危険を回避する。つまり、「言われなければやらない」と言うパターンだ。

女性従業員…

仕事やお客への気配りに女性らしい優しさがあり空気を和らげる効果もある。しかし目の前を見る事は出来ても周りを広角に見ることが苦手だ。だが行動力は意外にも男性より女性の方があり、自分の判断で決断、行動し、ゴト師にいきなり向かって行くのも女性従業員の方が多い。

さてここまで書き進んで紙面がつかってしまった。次回も今回の続きについて、斬らして頂こう。



なかの こうへい 1957年高知県出身。大手OA機器販売メーカー・大手建設会社などでの勤務経験の後、パチンコ業界に入る。その後、三十年以上にわたり、パチンコ業界の全てを研究しつつ、各遊技業協同組合でも不正防止講演会に講師として参加するなど、不正防止の知識を広く伝えるべく活動を行っている。



記事に関するお問い合わせはA・P総研まで Tel.03-3202-0971